



署名実現でどのように改善するのか ▶

工事は始まりましたが、入曽まちづくりの会として実現を目指す素案を詳しく説明ほしいという声を頂きましたので、ニュース No.6 に続き今回特集します。署名のポイントと、改善される指標を何点かまとめました。

具体的にどう良くなるの？

●費用

市の計画 橋上駅舎化 約4.7億円



他の事業に転換

- ・歩道整備 4.5 億円 (1 km 当の整備費)
- ・南東側ロータリー新設 約 0.4 億円
- ・駅南側の踏切拡幅 約 2.7 億円

●送迎車乗降スペース

現状 → なし

市の計画 → 2台(身障者用)、一般用は**ありません**



5台 南東側ロータリーにも3台追加
全部合わせて3台(身障者用)、2台(一般用)

●西口駐輪場～西口改札

9月からの移転先 400m(徒歩5～6分)



80m 徒歩1分

線路脇や現駐輪場の一部活用して通路を整備

⑤十分な台数の駐輪場確保

- (要望) ▶今の駐輪場を残してほしい！止める場所がない！
・送迎車待機場も造りますが、駐輪場も残します！

▶よくある狭山市の計画の誤解・疑問

※駅の自由通路はイオンまでつながりません！

※西口から約400mの場所へ縮小移転した西口駐輪場は整備後もそのまま、駅前へは戻って来ません。



現在の駅舎(改札口)を活かした入曽駅周辺整備を求める署名

入曽まちづくりの会は、以下の趣旨に賛同いただける皆様のご署名のご協力をお願い申し上げます。

- 入曽駅現改札口の存続、橋上駅舎化は中止※
- 駅周辺の安全対策・利便性向上策の促進
駅周辺の道路・通学路の安全対策：
①自動車流入防止対策、②歩道設置、③南東側ロータリー新設、
④駅南側の踏切拡幅、⑤十分な台数の駐輪場確保
- 東西自由通路は住民の意見を踏まえた検討※
※着工してしまいましたが引き続き費用負担の問題から見直しを求めます。

●主な理由

- (1) 駅自体がバリアフリー化済みで使い勝手が良く、狭山市として税金を投入する意義がありません。
- (2) 橋上駅舎化で無駄な昇り降りが生じ、ホームまでの距離が長くなり、不便になります。
- (3) 歩行者と車両の安全対策は必要不可欠で、早急な対策が求められます。
(道路幅が難しい場合でも、自動車のう回路設置、線路脇の活用、道路幅が一定以上ある区間へのできる限りの歩道設置等、あらゆる手段を活用)
- (4) 駅前への自動車流入を防ぐには駅南東側にもロータリーが不可欠です。
(駅への送迎車の約74%が駅南側から来ます。)

～署名の届け先(紙の場合)～

★入曽駅周辺の提出場所(右上参照)、郵送のいずれかをお願いします！

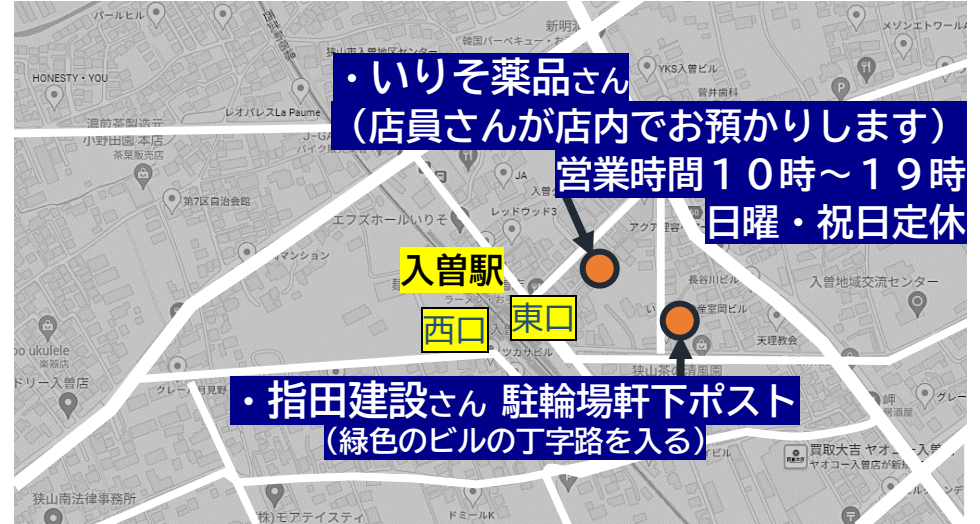
入曽まちづくりの会 連絡先：田中 Tel：080-9975-1972

署名送付先：〒350-1315 狭山市北入曽 755-1-2-421 ✉ irisomachi@gmail.com

ご協力頂いた皆さんありがとうございます。

・匿名で当会へご質問のお手紙を下された方へ、詳しくお伺いしたいことがあるのでご連絡先を教えてください。

★入曽駅周辺署名提出場所★



←オンライン署名もできます！

※但し、重複を防ぐためオンライン又は紙のどちらかをお選び下さい。オンライン署名の場合は、上記の所に届ける必要はありません。

署名欄 ※頂いた署名は目的以外には一切使用しません。どなたでも署名できます。

お名前	ご住所 ※署名欄だけ切り取らず

★11/15(水)正午までにポストにご投函下さい。